

- ▶ 本県の森林を有する34市町村の林務担当職員の多くは林務以外の業務も兼務しており、地域の森林管理を担う市町村職員のマンパワー不足や技術的な知見の不足が懸念されている。
- ▶ そこで、市町村による森林経営管理制度の取組みを総合的に支援するため、令和3年10月に県が「地域森林管理支援センター」を設置
- ▶ センター（岐阜県森林組合連合会へ委託、相談員4名）では、①相談窓口運営、②市町村への巡回支援、③専門家による市町村相談会などを実施し、意向調査や集積計画策定など市町村からの相談に対応した。
- ▶ 市町村からは、意向調査など業務を外部委託する際の発注手続などについて相談が多く寄せられたことから、令和4年度においては、人員をさらに拡充し、発注支援業務なども実施することとしている。

## 事業内容

### 1 地域森林管理支援センター業務委託

- ・ 業務委託によりセンターを設置、市町村の実務を支援

【事業費】4,840千円（うち譲与税4,840千円）

- 【実績】
- ①市町村からの相談窓口運営  
（電話・電子メールにより15市町村から延べ28回の相談）
  - ②巡回支援（34市町村へ延べ47回）
  - ③専門家による市町村相談会（計2回延べ11名参加）

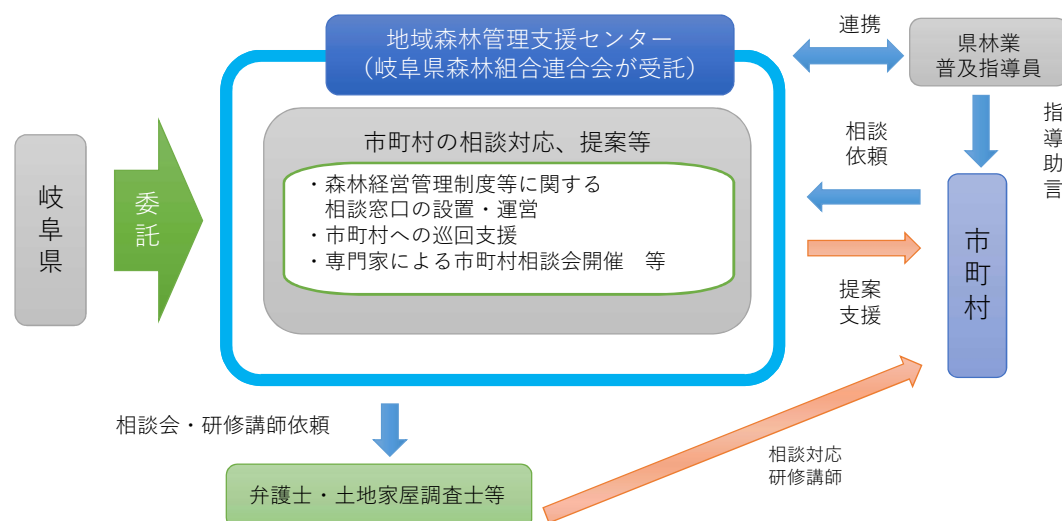
## 工夫・留意した点

- ・ センター立ち上げ時の支援ノウハウ不足を補完するため、センター運営支援を行う職員（再任用職員）を配置し、適宣センターへの支援を実施した。



センター開設時の写真

## 事業スキーム



## 基礎データ

①令和3年度譲与額	201,125千円
②私有林人工林面積（※1）	322,283ha
③人口（※2）	1,978,742人
④林業就業者数（※3）	1,860人

※1：「2020農林業センサス」より ※2：「R2年国勢調査」より  
 ※3：「H27年国勢調査」より